

1 この科目の構成について

教科	英語	科目	英語コミュニケーション I	単位	4 単位
対象コース	進学	コース	対象クラス	1 年	1 組
使用教科書	LANDMARK English Communication I				
使用副教材	ターゲット1900、スタサブEnglish				

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。

学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか

(1) 学校

コーサスリーディングやオーバーラッピング、シャドウイングなど、積極的に音読活動に取り組み、クラスメイトと情報や知識を共有しながら、お互いに確認しよう。

(2) 家庭

じっくり時間をかけて、文章を読んでみよう。文の構造も分析してみよう。こまめに単語帳を見て、より多くの単語を学ぼうと意識する。スタサブEnglishの課題を用いて、リスニングやスピーキング能力の向上を目指そう。

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	各Lessonで学ぶ文法項目を理解している。また、その構文を用いて各Lessonのテーマについてクラスメイトとインタビューややりとりなどをし、その内容の発表や伝える文章を書く技能を身につけている。	各Lessonのテーマについてクラスメイトに質問したり伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、聞いた内容を整理し、クラスで発表している。自分の気持ちや考えを整理し、述べる文章を書いている。	各Lessonのテーマについてクラスメイトに質問したり伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、聞いた内容を整理し、クラスで発表しようとしている。与えられた論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。
評価方法	活動観察、パフォーマンステスト、課題の提出、定期考査、小テスト		

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
	4	Lesson 1	Enjoy Your Journey!	○	○	○
	5	第 1 回定期考査		○	○	○
	6	Lesson 2	Curry Travels around the World	○	○	○
	7	Lesson 3	School Uniforms	○	○	○
						
	7	Reading 1 第 2 回定期考査	Encyclopedia Brown	○	○	○
	8	Lesson 4	Eco-Tour on Yakushima	○	○	○
						
	9	Lesson 5	Bailey the Facility Dog	○	○	○
		Lesson 6 第 3 回定期考査	Communication without Words	○	○	○
	10	Lesson 7	Dear World: Bana's War	○	○	○
						
		Reading 2	Enjoy Food with Your Five Senses!	○	○	○
	11	Lesson 8 第 4 回定期考査	The Best Education to Everyone, Everywhere	○	○	○
						
	12	Lesson 9	Space Elevator	○	○	○
		Reading 3	High level reading	○	○	○
		English communication II		○	○	○
	2	Lesson 1 第 5 回定期考査	A Swedish Girl's Discoveries in Japan	○	○	○
	3	Lesson 2	A Message from Emperor Penguins	○	○	○
						

1 この科目の構成について

教科	英語	科目	英語コミュニケーションⅠ	単位	4	単位
対象コース	進学	コース	対象クラス	1 年	2 組	
使用教科書	LANDMARK English Communication I					
使用副教材	ターゲット1900、スタサプEnglish					

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。

学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか

(1) 学校

コーラスリーディングやオーバーラッピング、シャドウイングなど、積極的に音読活動に取り組み、クラスメイトと情報や知識を共有しながら、お互いに確認しよう。

(2) 家庭

じっくり時間をかけて、文章を読んでみよう。文の構造も分析してみよう。こまめに単語帳を見て、より多くの単語を学ぼうと意識する。スタサプEnglishの課題を用いて、リスニングやスピーキング能力の向上を目指そう。

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	各Lessonで学ぶ文法項目を理解している。また、その構文を用いて各Lessonのテーマについてクラスメイトとインタビューややりとりなどをし、その内容の発表や伝える文章を書く技能を身につけている。	各Lessonのテーマについてクラスメイトに質問したり伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、聞いた内容を整理し、クラスで発表している。自分の気持ちや考えを整理し、述べる文章を書いている。	各Lessonのテーマについてクラスメイトに質問したり伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、聞いた内容を整理し、クラスで発表しようとしている。与えられた論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。
評価方法	活動観察、パフォーマンステスト、課題の提出、定期考査、小テスト		

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
	4	Lesson 1	Enjoy Your Journey!	○	○	○
	5	第 1 回定期考査				
	6	Lesson 2	Curry Travels around the World	○	○	○
	7	Lesson 3	School Uniforms	○	○	○
		第 2 回定期考査				
	7	Reading 1	Encyclopedia Brown	○	○	○
	8	Lesson 4	Eco-Tour on Yakushima	○	○	○
						
	9	Lesson 5	Bailey the Facility Dog	○	○	○
		第 3 回定期考査				
	10	Lesson 6	Communication without Words	○	○	○
		Lesson 7	Dear World: Bana's War	○	○	○
						
	11	Reading 2	Enjoy Food with Your Five Senses!	○	○	○
		第 4 回定期考査				
	12	Lesson 8	The Best Education to Everyone, Everywhere	○	○	○
						
	1	Lesson 9	Space Elevator	○	○	○
		Reading 3	High level reading	○	○	○
	2	第 5 回定期考査		○	○	○

1 この科目の構成について

教科	外国語(英語)	科目	英語コミュニケーションⅠ		単位	4	単位
対象コース	総合コース	コース	対象クラス	1	年	3～6組	
使用教科書	LANDMARK Fit English CommunicationⅠ(啓林館)						
使用副教材	ターゲット1200						

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか 聞くこと、読むこと、話すこと〔やり取り〕、話すこと〔発表〕、書くことの五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況に応じて適切に活用したり、様々な話題について英語で情報や考えなどの要点などを理解・伝え合ったりしたり、背景にある文化について理解を深め、情報を受け取る側に配慮しながら主体的・自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 各パートや単語帳を、文章や単語の日本語訳を見ながら音読できるように様々な方法で繰り返し読む。 また、各文の構成が解説されたプリントを読み、分からない場合や複雑な場合は教員の補足を聞き、メモをする。 (2) 家庭 ・授業で配付するプリントの予習を行う。また、解説プリントを読み、自分の言葉でもう一度まとめ直す。 ・教科書や単語帳に記載されているQRコードを読み取り、ネイティブによる音声聞きながら音読をする。 文章の場合は、発音やスピードにも気を付ける。

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	各Lessonで学ぶ文法項目を理解している。また、その構文を用いて各Lessonのテーマについてクラスメートとインタビューややりとりなどをし、その内容の発表や伝える文章を書く技能を身につけている。	各Lessonのテーマについてクラスメートに質問したり伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、聞いた内容を整理し、クラスで発表している。自分の気持ちや考えを整理し、述べる文章を書いている。	各Lessonのテーマについてクラスメートに質問したり伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、聞いた内容を整理し、クラスで発表しようとしている。与えられた論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。
評価方法	活動観察、パフォーマンステスト、課題の提出、定期考査、小テスト		

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
1	4 月	Lesson 1 Enjoy Your Journey! 	・文章を読んで、自分が高校生活やその先にやりたいことを明文化し、発表する。 ・不定詞の名詞用法と副詞用法、動名詞を 〈聞くこと〉これからの高校生活で関心があることについての話を聞いて必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 〈読むこと〉高校生活における目標設定について書かれている文章を読み、不定詞や動名詞の意味や構造を理解することができる。また文章から必要な情報を聞き取り、要点を捉えることができる。 〈話すこと〔やり取り〕〉高校生活で関心がある学校行事について、自分の考えを伝え合うやり取りを続けることができる。 〈話すこと〔発表〕〉自分がこれから挑戦したいことについて、自分の考えを話して伝えることができる。 〈書くこと〉チャレンジリストを作成し自分がこれから挑戦したいことについて、自分の考えを書いて伝えることができる。	○	○	○
	5 月	Lesson 2 Curry Travels Around the 	・文章を読んで、カレーが日本まで辿り着く経緯や、日本で発達した独自の料理を知り、自分たちでオリジナルのレシピを考える。 〈聞くこと〉好きなカレーについての会話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 〈読むこと〉カレーの歴史と現在の様子についての文章を読んで、必要な情報を読み取り、概要を捉える。また、文章を通して受動態や現在完了形の意味や構造について、理解することができる。 〈話すこと〔やり取り〕〉食べたことがあるカレー料理について、自分の経験や好み等の情報を伝え合うやり取りを続けることができる。 〈話すこと〔発表〕〉自分の好きなカレーについて、食材や味などの情報を話して伝えることができる。 〈書くこと〉自分の好きなカレーについて、食材や味などの情報を文章に書いて伝えることができる。	○	○	○
	6 月	Lesson 3 School Uniforms  	・各国の制服事情に関する文章を読んで、自分たちは制服を支持するか否かを考え、発表する。 ・比較級、分詞修飾、関係代名詞thatを 〈聞くこと〉学校の制服についての会話を聞いて必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 〈読むこと〉学校の制服についての文章を読んで必要な情報を読み取り、要点を捉える。また比較の表現や、分詞、関係代名詞の意味や構造を理解することができる。 〈話すこと〔やり取り〕〉自分が通っている学校の制服について、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる。 〈話すこと〔発表〕〉学校の制服着用について賛成か反対か、自分の考えを相手に話して伝えることができる。 〈書くこと〉学校の制服着用について賛成か反対か、自分の考えを文章に書いて伝えることができる。	○	○	○
	7 月	Lesson 4 Eco-Tour on Yakushima  	・屋久島の紹介文を読んで、日本の世界遺産を調べ、行きたい場所を発表する。 ・関係代名詞what、関係副詞why・where・whenを理解し、活用する。 〈聞くこと〉日本の世界遺産についてのスピーチを聞いて必要な情報を聞き取り、スピーチの要点を捉える。 〈読むこと〉屋久島のエコツアーについての文章を読んで、必要な情報を読み取り、要点を捉える。また、関係代名詞や関係副詞の意味や構造を理解する。 〈話すこと〔やり取り〕〉自分が訪れてみたい世界遺産について、自分の考えや気持ちを話して伝え合う。 〈話すこと〔発表〕〉自分が訪れたことがある、または訪れてみたい日本の世界遺産について、その場所についての情報や自分の考えを話して伝える。 〈書くこと〉自分が訪れたことがある、または訪れてみたい日本の世界遺産について、その場所についての情報や自分の考えを文章に書いて伝える。	○	○	○

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				習得する技能の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
2	8 月	Lesson 5 Bailey the Facirity  	・ファシリティドッグについての文章を読み、病院におけるその活用についての自分の意見を発表する。 ・原形不定詞やifを用いた間接疑問文を理解し、活用する。 〈聞くこと〉ファシリティドッグ導入に賛成か反対かについての会話を聞いて必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 〈読むこと〉ファシリティドッグについての文章を読んで必要な情報を読み取り、要点を捉える。また、不定詞の意味上の主語や間接疑問文、依頼の表現、原形不定詞を使用する表現について、理解することができる。 〈話すこと〔やり取り〕〉飼っているペットや好きな動物について、自分の考えや気持ちを話して伝え合うことができる。 〈話すこと〔発表〕〉ファシリティドッグの導入について賛成か反対か、自分の考えを話して伝えることができる。 〈書くこと〉ファシリティドッグを導入することについて賛成か反対か、自分の考え	○	○	○
	9 月					
	10 月	Lesson 6 Communication without  	・言語を介さないコミュニケーション手法についての文章を読み、自分のしぐさが相手に不快な思いをさせていないかについて考え、よりよいコミュニケーションについて考え、発表する。 ・形式目的語や間接疑問文を理解し、活用する。 〈聞くこと〉ジェスチャーが持つ意味について話されている会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。 〈読むこと〉世界の非言語コミュニケーションについて書かれている文章から必要な情報を読み取り、要点を捉える。またbe動詞の補語になるthat節を含む表現や、対比を表す表現、形式目的語、間接疑問文の意味や構造を理解する。 〈話すこと〔やり取り〕〉自分が話す時によく使用しているジェスチャーとその利点について、自分の考えを伝え合うやり取りを続ける。 〈話すこと〔発表〕〉自分が関心を持っている非言語コミュニケーションについて、その意味や自分の考えを話して伝える。 〈書くこと〉自分が関心を持っている非言語コミュニケーションについて、その意味や自分の考えを文章に書いて伝える。	○	○	○
	11 月	Lesson 7 Dear World:Bana's War  	・シリアの少女がインターネットを介して世界に投げかけた平和への訴えに関する文章を読んで、平和に対する考えを発表する。 ・分詞構文と関係詞の非限定用法を理解し、 〈聞くこと〉インターネットの活用方法について話している会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を聞き取ることができる。 〈読むこと〉パナの平和への思いとソーシャルメディアを利用した平和活動についての文章から必要な情報を読み取り、要点を捉えることができる。また、関係代名詞や関係副詞の非限定用法、分詞構文の意味や構造を理解することができる。 〈話すこと〔やり取り〕〉インターネットの良い点、悪い点についての自分の考えを、理由を示しながら伝え合うことができる。 〈話すこと〔発表〕〉インターネットの良い点、悪い点について自分の考えを、書いた文章をもとにしながら話して伝えることができる。 〈書くこと〉インターネットの良い点、悪い点について自分の考えを、理由を示しながら文章に書いて伝えることができる。 ・社会起業家についての文章を読み、自分の将来就きたい仕事に就いて発表する。 ・過去完了と仮定法過去について理解し、 〈聞くこと〉将来就きたい職業についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、会話の要点を捉えることができる。 〈読むこと〉社会起業家について書かれた文章を読み、必要な情報を読み取り、概要を捉える。また、lessを用いた比較の表現、知覚動詞を用いた表現や過去完了形、仮定法過去の意味や構造を理解することができる。 〈話すこと〔やり取り〕〉将来自分が就く職業を選ぶ際に重要なことについて、自分の考えを伝え合うやり取りを行うことができる。 〈話すこと〔発表〕〉将来自分が就きたい職業について、理由を示しながら自分の考えを話して伝えることができる。 〈書くこと〉将来自分が就きたい職業につ	○	○	○
	12 月	Lesson 8 The Best Education to Everyone, Everywhere  		○	○	○

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				習得する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
3	1 月	Optional Lesson 1 Space Elevator 7 9	・宇宙と地上を繋ぐエレベーターについての文章を読み、環境問題についての自分の意見を発表する。 〈聞くこと〉宇宙エレベーターで宇宙に行けたらしてみたいことについて話されている会話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 〈読むこと〉宇宙エレベーターについての文章を読み、必要な情報を読み取り、要点を把握することができる。 〈話すこと〔やり取り〕〉宇宙について自分の関心がある事柄を伝え合うやり取りを続けることができる。 〈話すこと〔発表〕〉もしも宇宙エレベーターで宇宙に行けるとしたらどんなことをしてみたいか、自分の考えを話して伝えることができる。 〈書くこと〉もしも宇宙エレベーターで宇宙に行けるとしたらどんなことをしてみたいか、自分の考えを文章に書いて伝えることができる。	○	○	○
	2 月					
	3 月	Optional Lesson 2 Friendship over Time	〈聞くこと〉友情についてのエピソードを聞いて、必要な情報を聞き取り話し手の意図を把握することができる。 〈読むこと〉日本とトルコの時を超えた友情についての文章を読んで、必要な情報を読み取り、概要を捉えることができる。 〈話すこと〔やり取り〕〉海外を訪れた経験や訪れてみたい外国について、自分の考えを伝え合うやり取りを続けることができる。 〈話すこと〔発表〕〉友情において大切なことについて、自分の考えや気持ちを話して伝えることができる。 〈書くこと〉友情において大切なことについて、自分の考えや気持ちを文章に書いて	○	○	○

1 この科目の構成について

教科	外国語(英語)	科目	英語コミュニケーションⅠ	単位	4	単位
対象コース	美術コース	コース	対象クラス	1	年	7組
使用教科書	LANDMARK Fit English Communication Ⅰ(啓林館)					
使用副教材	ターゲット1200					

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか 聞くこと、読むこと、話すこと〔やり取り〕、話すこと〔発表〕、書くことの五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況に応じて適切に活用したり、様々な話題について英語で情報や考えなどの要点などを理解・伝え合ったりしたり、背景にある文化について理解を深め、情報を受け取る側に配慮しながら主体的・自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 各パートや単語帳を、文章や単語の日本語訳を見ながら音読できるように様々な方法で繰り返し読む。 また、各文の構成が解説されたプリントを読み、分からない場合や複雑な場合は教員の補足を聞き、メモをする。 (2) 家庭 ・授業で配付するプリントの予習を行う。また、解説プリントを読み、自分の言葉でもう一度まとめ直す。 ・教科書や単語帳に記載されているQRコードを読み取り、ネイティブによる音声聞きながら音読をする。 文章の場合は、発音やスピードにも気をつける。

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	各Lessonで学ぶ文法項目を理解している。また、その構文を用いて各Lessonのテーマについてクラスメートとインタビューややりとりなどをし、その内容の発表や伝える文章を書く技能を身につけている。	各Lessonのテーマについてクラスメートに質問したり伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、聞いた内容を整理し、クラスで発表している。自分の気持ちや考えを整理し、述べる文章を書いている。	各Lessonのテーマについてクラスメートに質問したり伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、聞いた内容を整理し、クラスで発表しようとしている。与えられた論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。
評価方法	活動観察、パフォーマンステスト、課題の提出、定期考査、小テスト		

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
1	4 月	Lesson 1 Enjoy Your Journey! 	・文章を読んで、自分が高校生活やその先にやりたいことを明文化し、発表する。 ・不定詞の名詞用法と副詞用法、動名詞を 〈聞くこと〉これからの高校生活で関心があることについての話を聞いて必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 〈読むこと〉高校生活における目標設定について書かれている文章を読み、不定詞や動名詞の意味や構造を理解することができる。また文章から必要な情報を聞き取り、要点を捉えることができる。 〈話すこと〔やり取り〕〉高校生活で関心がある学校行事について、自分の考えを伝え合うやり取りを続けることができる。 〈話すこと〔発表〕〉自分がこれから挑戦したいことについて、自分の考えを話して伝えることができる。 〈書くこと〉チャレンジリストを作成し自分がこれから挑戦したいことについて、自分の考えを書いて伝えることができる。	○	○	○
	5 月	Lesson 2 Curry Travels Around the 	・文章を読んで、カレーが日本まで辿り着く経緯や、日本で発達した独自の料理を知り、自分たちでオリジナルのレシピを考える。 〈聞くこと〉好きなカレーについての会話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 〈読むこと〉カレーの歴史と現在の様子についての文章を読んで、必要な情報を読み取り、概要を捉える。また、文章を通して受動態や現在完了形の意味や構造について、理解することができる。 〈話すこと〔やり取り〕〉食べたことがあるカレー料理について、自分の経験や好み等の情報を伝え合うやり取りを続けることができる。 〈話すこと〔発表〕〉自分の好きなカレーについて、食材や味などの情報を話して伝えることができる。 〈書くこと〉自分の好きなカレーについて、食材や味などの情報を文章に書いて伝えることができる。	○	○	○
	6 月	Lesson 3 School Uniforms  	・各国の制服事情に関する文章を読んで、自分たちは制服を支持するか否かを考え、発表する。 ・比較級、分詞修飾、関係代名詞thatを 〈聞くこと〉学校の制服についての会話を聞いて必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 〈読むこと〉学校の制服についての文章を読んで必要な情報を読み取り、要点を捉える。また比較の表現や、分詞、関係代名詞の意味や構造を理解することができる。 〈話すこと〔やり取り〕〉自分が通っている学校の制服について、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる。 〈話すこと〔発表〕〉学校の制服着用について賛成か反対か、自分の考えを相手に話して伝えることができる。 〈書くこと〉学校の制服着用について賛成か反対か、自分の考えを文章に書いて伝えることができる。	○	○	○
	7 月	Lesson 4 Eco-Tour on Yakushima  	・屋久島の紹介文を読んで、日本の世界遺産を調べ、行きたい場所を発表する。 ・関係代名詞what、関係副詞why・where・whenを理解し、活用する。 〈聞くこと〉日本の世界遺産についてのスピーチを聞いて必要な情報を聞き取り、スピーチの要点を捉える。 〈読むこと〉屋久島のエコツアーについての文章を読んで、必要な情報を読み取り、要点を捉える。また、関係代名詞や関係副詞の意味や構造を理解する。 〈話すこと〔やり取り〕〉自分が訪れてみたい世界遺産について、自分の考えや気持ちを話して伝え合う。 〈話すこと〔発表〕〉自分が訪れたことがある、または訪れてみたい日本の世界遺産について、その場所についての情報や自分の考えを話して伝える。 〈書くこと〉自分が訪れたことがある、または訪れてみたい日本の世界遺産について、その場所についての情報や自分の考えを文章に書いて伝える。	○	○	○

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				習得する技能の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
2	8 月	Lesson 5 Bailey the Facirity  	・ファシリティドッグについての文章を読み、病院におけるその活用についての自分の意見を発表する。 ・原形不定詞やifを用いた間接疑問文を理解し、活用する。 〈聞くこと〉ファシリティドッグ導入に賛成か反対かについての会話を聞いて必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 〈読むこと〉ファシリティドッグについての文章を読んで必要な情報を読み取り、要点を捉える。また、不定詞の意味上の主語や間接疑問文、依頼の表現、原形不定詞を使用する表現について、理解することができる。 〈話すこと〔やり取り〕〉飼っているペットや好きな動物について、自分の考えや気持ちを話して伝え合うことができる。 〈話すこと〔発表〕〉ファシリティドッグの導入について賛成か反対か、自分の考えを話して伝えることができる。 〈書くこと〉ファシリティドッグを導入することについて賛成か反対か、自分の考え	○	○	○
	9 月					
	10 月	Lesson 6 Communication without  	・言語を介さないコミュニケーション手法についての文章を読み、自分のしぐさが相手に不快な思いをさせていないかについて考え、よりよいコミュニケーションについて考え、発表する。 ・形式目的語や間接疑問文を理解し、活用する。 〈聞くこと〉ジェスチャーが持つ意味について話されている会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。 〈読むこと〉世界の非言語コミュニケーションについて書かれている文章から必要な情報を読み取り、要点を捉える。またbe動詞の補語になるthat節を含む表現や、対比を表す表現、形式目的語、間接疑問文の意味や構造を理解する。 〈話すこと〔やり取り〕〉自分が話す時によく使用しているジェスチャーとその利点について、自分の考えを伝え合うやり取りを続ける。 〈話すこと〔発表〕〉自分が関心を持っている非言語コミュニケーションについて、その意味や自分の考えを話して伝える。 〈書くこと〉自分が関心を持っている非言語コミュニケーションについて、その意味や自分の考えを文章に書いて伝える。	○	○	○
	11 月	Lesson 7 Dear World:Bana's War  	・シリアの少女がインターネットを介して世界に投げかけた平和への訴えに関する文章を読んで、平和に対する考えを発表する。 ・分詞構文と関係詞の非限定用法を理解し、 〈聞くこと〉インターネットの活用方法について話している会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を聞き取ることができる。 〈読むこと〉パナの平和への思いとソーシャルメディアを利用した平和活動についての文章から必要な情報を読み取り、要点を捉えることができる。また、関係代名詞や関係副詞の非限定用法、分詞構文の意味や構造を理解することができる。 〈話すこと〔やり取り〕〉インターネットの良い点、悪い点についての自分の考えを、理由を示しながら伝え合うことができる。 〈話すこと〔発表〕〉インターネットの良い点、悪い点について自分の考えを、書いた文章をもとにしながら話して伝えることができる。 〈書くこと〉インターネットの良い点、悪い点について自分の考えを、理由を示しながら文章に書いて伝えることができる。 ・社会起業家についての文章を読み、自分の将来就きたい仕事に就いて発表する。 ・過去完了と仮定法過去について理解し、 〈聞くこと〉将来就きたい職業についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、会話の要点を捉えることができる。 〈読むこと〉社会起業家について書かれた文章を読み、必要な情報を読み取り、概要を捉える。また、lessを用いた比較の表現、知覚動詞を用いた表現や過去完了形、仮定法過去の意味や構造を理解することができる。 〈話すこと〔やり取り〕〉将来自分が就く職業を選ぶ際に重要なことについて、自分の考えを伝え合うやり取りを行うことができる。 〈話すこと〔発表〕〉将来自分が就きたい職業について、理由を示しながら自分の考えを話して伝えることができる。 〈書くこと〉将来自分が就きたい職業につ	○	○	○
	12 月	Lesson 8 The Best Education to Everyone, Everywhere  		○	○	○

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				習得する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
3	1 月	Optional Lesson 1 Space Elevator 7 9	・宇宙と地上を繋ぐエレベーターについての文章を読み、環境問題についての自分の意見を発表する。 〈聞くこと〉宇宙エレベーターで宇宙に行けたらしてみたいことについて話されている会話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 〈読むこと〉宇宙エレベーターについての文章を読み、必要な情報を読み取り、要点を把握することができる。 〈話すこと〔やり取り〕〉宇宙について自分の関心がある事柄を伝え合うやり取りを続けることができる。 〈話すこと〔発表〕〉もしも宇宙エレベーターで宇宙に行けるとしたらどんなことをしてみたいか、自分の考えを話して伝えることができる。 〈書くこと〉もしも宇宙エレベーターで宇宙に行けるとしたらどんなことをしてみたいか、自分の考えを文章に書いて伝えることができる。	○	○	○
	2 月					
	3 月	Optional Lesson 2 Friendship over Time	〈聞くこと〉友情についてのエピソードを聞いて、必要な情報を聞き取り話し手の意図を把握することができる。 〈読むこと〉日本とトルコの時を超えた友情についての文章を読んで、必要な情報を読み取り、概要を捉えることができる。 〈話すこと〔やり取り〕〉海外を訪れた経験や訪れてみたい外国について、自分の考えを伝え合うやり取りを続けることができる。 〈話すこと〔発表〕〉友情において大切なことについて、自分の考えや気持ちを話して伝えることができる。 〈書くこと〉友情において大切なことについて、自分の考えや気持ちを文章に書いて	○	○	○

1 この科目の構成について

教科	英語	科目	論理・表現 I		単位	2	単位
対象コース	一貫	コース	対象クラス	1 年	1組		
使用教科書	EARTHRISE English Logic and Expression I Standard						
使用副教材	チャート式EARTHRISE, Next Stage						

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか 日常的な話題、社会的な話題について、話すこと〔やりとり〕、話すこと〔発表〕、書くことの3つの領域の能力を段階的に伸ばす。また、論理の構成や展開を工夫して、主体的・自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1)学校 さまざまな表現方法を身につけ、練習問題で定着させる。また、与えられた主題について論理的に話すことや、論理の展開や構成を工夫して文章を書けるようにする。 (2)家庭 学んだことを実際に英作文で書いてみる。また、授業時に書いた英作文の意見と違う立場で再び作文することにより、表現の幅を広げる。

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	話すこと (やり取り) 〔知識〕英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 〔技能〕コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して伝え合う技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。
	話すこと (発表) 〔知識〕英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 〔技能〕コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝える技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。
	書くこと 〔知識〕英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 〔技能〕コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝える技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて書こうとしている。
評価方法	活動観察、パフォーマンステスト、課題の提出、定期考査、小テスト		

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
1	4	Lesson 1 Introduce yourself to your class 5 文型	・各文型の用法を理解し、友人や自分を紹介する文章を書く技能を身につける。また、その内容を整理し、クラスで発表する。 ・「友達を作る効果的な方法」について、自分の考えを伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
	5	Lesson 2 How do you spend your weekends? 時を表す (現在・過去・未来)	・各時制の用法を理解し、週末にしたことや休日の予定についてやりとりをし、その内容を伝える文章を書き発表する。 ・「インターネットの使用に時間を使いすぎることに」について、自分の考えを伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
		第1回考査				
	6	Lesson 3 Where did you go on vacation? 時を表す (完了形) 	・完了形の用法を理解し、自分が行ったことがある場所について伝え合い、その内容や自分の気持ちを伝える文章を書き発表する。 ・「旅行をするときに使う交通手段」について、自分の考えを伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
2		Lesson 4 How can I get there? 能力・許可・義務などを表す (助動詞)	・助動詞の意味と用法を理解し、ルート案内の会話をする技能を身につける。また、謝罪する気持ちを整理しメール文を書く。 ・「公共の場に監視カメラを設置すること」についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
		Lesson 5 Would you like to come with me? 能力・許可・義務などを表す (助動詞)	・助動詞の意味と用法を理解し、イベントに友人を誘う技能を身につける。また、後悔した気持ちを整理し友人に伝える文章を書く。 ・「高校生はクラブに入るべきだ」という論題についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
		第2回考査		○		
	7	Lesson 6 Something really Japanese 「～される」を表す (受動態)	・受動態の意味と用法を理解し、選んだ商品を与える技能を身につける。また、交換留学生を誘う祭の情報を整理し、メールを書く。 ・「観光客をひきつける日本」という論題についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
道徳	8	Lesson 7 Do you do any volunteer activities? 「～すること」などを表す (to do)  	・to doの意味と用法を理解し、自分が参加するボランティア活動について伝え合う。また、自分の将来についてのレポートを書く。 ・「高校で設けるボランティア・デー」についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
	9	Lesson 8 Let's enjoy school life! to do/ do を使って表す (知覚動詞・使役動詞)	・want～to doや知覚動詞の意味と用法を理解し、部活動に関するインタビューをする。また、過去に行われた学校行事について報告する文章を書く。 ・「学園祭に多くの人を集めるためにできること」についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
		第3回考査		○		

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
	10	Lesson 9 Are you eco-friendly? 「～すること」を表す (動名詞)  	・ <i>doing</i> の意味と用法を理解し、環境保護のためにしていることを伝え合い、発表する。 また、自分の考えた環境保護スローガンを発表するための情報を述べる文章を書く。 ・ 「多くの人がエコバッグを持ち歩くようにするためにできること」についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
		Lesson 10 What sports do you like? doing/done を使って説明する (1) (分詞の限定用法と叙述用法)	・ 分詞の限定用法、叙述用法の意味と用法を理解し、スポーツイベントについてインタビューする技能を身につけている。また、自分が最近したスポーツについての情報や気持ちを述べる文章を書く。 ・ 「多くの日本人選手が海外チームでプレイすべきだ」という論題についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
	11	Lesson 11 That's new to me! doing/done を使って説明する (2) (see～ <i>doing</i> と分詞構文)	・ see～ <i>ing</i> と分詞構文の意味と用法を理解し、外国の労働時間や祝日の数について話し合い、その内容を発表する技能を身につけている。また、野菜とくだものの違いについての情報を紹介する文章を書く。 ・ 「健康維持とストレス軽減の最善の方法」についての自分の考えを理由とともに伝え、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
		第4回考査		○		
	12	Lesson 12 Which Nobel Prize winner do you admire most? 人や物について説明する (who, which)	・ 関係代名詞の意味と用法を理解し、日本人ノーベル賞受賞者についてやりとりをし、その内容を発表する技能を身につけている。また、自分の尊敬する人についての情報や考えを述べる文章を書く。 ・ 「AIは社会にとって有益だ」という論題についての自分の考えを理由とともに伝え、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
3	1	Lesson 13 I'm interested in history ・関係副詞を使って説明	・関係副詞when, howの意味と用法及び関係副詞の制限用法と非制限用法を理解する。 ・関係副詞を用いて、歴史上の偉人について、クラスメートとやりとりをし、その内容について発表する。 ・関係副詞の非制限用法を用いて、日本の歴史的建造物について紹介するパラグラフを書く。 ・「世界遺産に選ばれることはその場所にとってよいことだ」という論題について自分の考えを述べる技能を身につける。   	○	○	○
	2	Lesson 14 Various countries around the world ・比較表現を使って説明	・さまざまな比較表現の意味と用法を理解する。 ・比較表現を用いて、自分が行きたい国などについて、クラスメートとやりとりをし、その内容を発表する。 ・比較表現を用いて、2つの都市の気候の違いについて説明するレポートを書く。 ・「日本の高校生は海外修学旅行を企画すべきだ」という論題について自分の考えを述べる技能を身につける。 	○	○	○
		第5回考査		○		
	3	Lesson 15 What job are you interested in? ・仮定法過去 ・仮定法過去完了	・仮定法過去と仮定法過去完了の意味と用法を理解する。 ・仮定法過去を用いて、自分が興味ある職業についてクラスメートとやりとりをし、その内容について発表する。 ・仮定法過去完了を用いて、26歳の自分自身を想像して説明する文章を書く。 ・「より多くの日本人が将来海外で働く」という論題について自分の考えを述べる技能を身につける。  	○	○	○

1 この科目の構成について

教科	英語	科目	論理・表現 I	単位	2 単位
対象コース	進学	コース	対象クラス	1 年	2組
使用教科書	EARTHRISE English Logic and Expression I Standard				
使用副教材	EARTHRISE サブノート, チャート式EARTHRISE, Next Stage				

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標: この科目を学習して何を身につけてほしいのか 日常的な話題、社会的な話題について、話すこと「やりとり」、話すこと「発表」、書くことの3つの領域の能力を段階的に伸ばす。また、論理の構成や展開を工夫して、主体的・自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	
学習方法: この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 さまざまな表現方法を身につけ、練習問題で定着させる。また、与えられた主題について論理的に話すことや、論理の展開や構成を工夫して文章を書けるようにする。 (2) 家庭 学んだことを実際に英作文で書いてみる。また、授業時に書いた英作文の意見と違う立場で再び作文することにより、表現の幅を広げる。	

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のままとりごと)	話すこと（やり取り） [知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して伝え合う技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。
	話すこと（発表） [知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝える技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。
	書くこと [知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝える技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて書こうとしている。
評価方法	活動観察、パフォーマンステスト、課題の提出、定期考査、小テスト		

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
1	4	Lesson 1 Introduce yourself to your class 5 文型	・各文型の用法を理解し、友人や自分を紹介する文章を書く技能を身につける。また、その内容を整理し、クラスで発表する。 ・「友達を作る効果的な方法」について、自分の考えを伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
	5	Lesson 2 How do you spend your weekends? 時を表す (現在・過去・未来)	・各時制の用法を理解し、週末にしたことや休日の予定についてやりとりをし、その内容を伝える文章を書き発表する。 ・「インターネットの使用に時間を使いすぎること」について、自分の考えを伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
	6	第1回考査				
		Lesson 3 Where did you go on vacation? 時を表す (完了形)	・完了形の用法を理解し、自分が行ったことがある場所について伝え合い、その内容や自分の気持ちを伝える文章を書き発表する。 ・「旅行をするときに使う交通手段」について、自分の考えを伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
2	6	Lesson 4 How can I get there? 能力・許可・義務などを表す(助動詞)	・助動詞の意味と用法を理解し、ルート案内の会話をする技能を身につける。また、謝罪する気持ちを整理しメール文を書く。 ・「公共の場に監視カメラを設置すること」についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
				○	○	○
	7	Lesson 5 Would you like to come with me? 能力・許可・義務などを表す(助動詞)	・助動詞の意味と用法を理解し、イベントに友人を誘う技能を身につける。また、後悔した気持ちを整理し友人に伝える文章を書く。 ・「高校生はクラブに入るべきだ」という論題についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
				○	○	○
	7	第2回考査		○		
		Lesson 6 Something really Japanese 「～される」を表す (受動態)	・受動態の意味と用法を理解し、選んだ商品伝える技能を身につける。また、交換留学生を誘う祭の情報を整理し、メールを書く。 ・「観光客をひきつける日本」という論題についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
2	8	Lesson 7 Do you do any volunteer activities? 「～すること」などを表す (to do)	・to doの意味と用法を理解し、自分が参加するボランティア活動について伝え合う。また、自分の将来についてのレポートを書く。 ・「高校で設けるボランティア・デー」についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
	9	Lesson 8 Let's enjoy school life! to do/ do を使って表す (知覚動詞・使役動詞)	・want～to doや知覚動詞の意味と用法を理解し、部活動に関するインタビューをする。また、過去に行われた学校行事について報告する文章を書く。 ・「学園祭に多くの人を集めるためにできること」についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
第3回考査				○		

道徳



年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
	10	Lesson 9 Are you eco-friendly? 「～すること」を表す (動名詞)  	・ <i>doing</i> の意味と用法を理解し、環境保護のためにしていることを伝え合い、発表する。 また、自分の考えた環境保護スローガンを発表するための情報を述べる文章を書く。 ・ 「多くの人エコバッグを持ち歩くようにするためにできること」についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
		Lesson 10 What sports do you like? doing/done を使って説明する(1) (分詞の限定用法と叙述用法)	・ 分詞の限定用法、叙述用法の意味と用法を理解し、スポーツイベントについてインタビューする技能を身につけている。また、自分が最近したスポーツについての情報や気持ちを述べる文章を書く。 ・ 「多くの日本人選手が海外チームでプレイすべきだ」という論題についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
	11	Lesson 11 That's new to me! doing/done を使って説明する(2) (see～ <i>doing</i> と分詞構文)	・ see～ <i>ing</i> と分詞構文の意味と用法を理解し、外国の労働時間や祝日の数について話し合い、その内容を発表する技能を身につけている。また、野菜とくだものの違いについての情報を紹介する文章を書く。 ・ 「健康維持とストレス軽減の最善の方法」についての自分の考えを理由とともに伝え、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
		第4回考査		○		
	12	Lesson 12 Which Nobel Prize winner do you admire most? 人や物について説明する(who, which)	・ 関係代名詞の意味と用法を理解し、日本人ノーベル賞受賞者についてやりとりをし、その内容を発表する技能を身につけている。また、自分の尊敬する人についての情報や考えを述べる文章を書く。 ・ 「AIは社会にとって有益だ」という論題についての自分の考えを理由とともに伝え、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
3	1	Lesson 13 I'm interested in history ・関係副詞を使って説明	・関係副詞when, howの意味と用法及び関係副詞の制限用法と非制限用法を理解する。 ・関係副詞を用いて、歴史上の偉人について、クラスメートとやりとりをし、その内容について発表する。 ・関係副詞の非制限用法を用いて、日本の歴史的建造物について紹介するパラグラフを書く。 ・「世界遺産に選ばれることはその場所にとってよいことだ」という論題について自分の考えを述べる技能を身につける。   	○		○
				○	○	○
				○	○	○
				○	○	○
	2	Lesson 14 Various countries around the world ・比較表現を使って説明	・さまざまな比較表現の意味と用法を理解する。 ・比較表現を用いて、自分が行きたい国などについて、クラスメートとやりとりをし、その内容を発表する。 ・比較表現を用いて、2つの都市の気候の違いについて説明するレポートを書く。 ・「日本の高校生は海外修学旅行を企画すべきだ」という論題について自分の考えを述べる技能を身につける。 	○		○
				○	○	○
		第5回考査		○		
	3	Lesson 15 What job are you interested in? ・仮定法過去 ・仮定法過去完了	・仮定法過去と仮定法過去完了の意味と用法を理解する。 ・仮定法過去を用いて、自分が興味ある職業についてクラスメートとやりとりをし、その内容について発表する。 ・仮定法過去完了を用いて、26歳の自分を想像して説明する文章を書く。 ・「より多くの日本人が将来海外で働く」という論題について自分の考えを述べる技能を身につける。  	○		○
				○	○	○
				○	○	○
				○	○	○

1 この科目の構成について

教科	英語	科目	論理・表現 I	単位	2	単位
対象コース	総合	コース	対象クラス	1 年	3, 4, 5, 6組	
使用教科書	EARTHRISE English Logic and Expression I Standard					
使用副教材	EARTHRISE サブノート, チャート式EARTHRISE					

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標: この科目を学習して何を身につけてほしいのか 日常的な話題, 社会的な話題について, 話すこと [やりとり], 話すこと [発表], 書くことの3つの領域の能力を段階的に伸ばす。また, 論理の構成や展開を工夫して, 主体的・自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	
学習方法: この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 さまざまな表現方法を身につけ, 練習問題で定着させる。また, 与えられた主題について論理的に話すことや, 論理の展開や構成を工夫して文章を書けるようにする。 (2) 家庭 学んだことを実際に英作文で書いてみる。また, 授業時に書いた英作文の意見と違う立場で再び作文することにより, 表現の幅を広げる。	

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとまりごと)	話すこと (やり取り) [知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] コミュニケーションを行う目的や場面, 状況などに応じて, 日常的な話題や社会的な話題について, 情報や考え, 気持ちなどを, 論理性に注意して伝え合う技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面, 状況などに応じて, 日常的な話題や社会的な話題について, 情報や考え, 気持ちなどを, 話して伝え合うやり取りを続けたり, 論理性に注意して話して伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め, 聞き手, 話し手に配慮しながら, 主体的, 自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。
	話すこと (発表) [知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] コミュニケーションを行う目的や場面, 状況などに応じて, 日常的な話題や社会的な話題などについて, 情報や考え, 気持ちなどを, 論理性に注意して話して伝える技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面, 状況などに応じて, 日常的な話題や社会的な話題などについて, 情報や考え, 気持ちなどを, 論理性に注意して話して伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め, 聞き手に配慮しながら, 主体的, 自律的に英語を用いて話そうとしている。
	書くこと [知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] コミュニケーションを行う目的や場面, 状況などに応じて, 日常的な話題や社会的な話題などについて, 情報や考え, 気持ちなどを, 論理性に注意して書いて伝える技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面, 状況などに応じて, 日常的な話題や社会的な話題などについて, 情報や考え, 気持ちなどを, 論理性に注意して書いて伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め, 読み手に配慮しながら, 主体的, 自律的に英語を用いて書こうとしている。
評価方法	活動観察、パフォーマンステスト、課題の提出、定期考査、小テスト口		

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
1	4	Lesson 1 Introduce yourself to your class 5 文型	・ 各文型の用法を理解し、友人や自分を紹介 する文章を書く技能を身につける。また、そ の内容を整理し、クラスで発表する。 ・ 「友達を作る効果的な方法」について、自 分の考えを伝えたり、相手の質問に答えたり しようとしている。	○	○	○
				○	○	○
	5	Lesson 2 How do you spend your weekends? 時を表す (現在・過去・未来)	・ 各時制の用法を理解し、週末にしたことや休 日の予定についてやりとりをし、その内容を伝 える文章を書き発表する。 ・ 「インターネットの使用に時間を使いすぎる こと」について、自分の考えを伝えたり、相手 の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
	第1回考査					
	6	Lesson 3 Where did you go on vacation? 時を表す (完了形)	・ 完了形の用法を理解し、自分が行ったことが ある場所について伝え合い、その内容や自分の 気持ちを伝える文章を書き発表する。 ・ 「旅行をするときに使う交通手段」につい て、自分の考えを伝えたり、相手の質問に答え たりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
2		Lesson 4 How can I get there? 能力・許可・義務などを 表す(助動詞)	・ 助動詞の意味と用法を理解し、ルート案内の 会話をする技能を身につける。また、謝罪する 気持ちを整理しメール文を書く。 ・ 「公共の場に監視カメラを設置すること」に ついての考えを理由とともに伝えたり、相手の 質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
		Lesson 5 Would you like to come with me? 能力・許可・義務などを 表す(助動詞)	・ 助動詞の意味と用法を理解し、イベントに友 人を誘う技能を身につける。また、後悔した気 持ちを整理し友人に伝える文章を書く。 ・ 「高校生はクラブに入るべきだ」という論題 についての考えを理由とともに伝えたり、相手 の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
	第2回考査			○		
	7	Lesson 6 Something really Japanese 「～される」を表す (受動態)	・ 受動態の意味と用法を理解し、選んだ商品を 伝える技能を身につける。また、交換留学生を 誘う祭の情報を整理し、メールを書く。 ・ 「観光客をひきつける日本」という論題につ いての考えを理由とともに伝えたり、相手の質 問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
	8	Lesson 7 Do you do any volunteer 「～すること」などを表 す	・ to doの意味と用法を理解し、自分が参加 するボランティア活動について伝え合う。ま た、自分の将来についてのレポートを書く。 ・ 「高校で設けるボランティア・デー」につ いての考えを理由とともに伝えたり、相手の 質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
	9	Lesson 8 Let's enjoy school life! to do/ do を使って表す (知覚動詞・使役動詞)	・ want～to doや知覚動詞の意味と用法を理 解し、部活動に関するインタビューをする。 また、過去に行われた学校行事について報告 する文章を書く。 ・ 「学園祭に多くの人を集めるためにできる こと」についての考えを理由とともに伝えたり、 相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
第3回考査				○		

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
	10	Lesson 9 Are you eco-friendly? 「～すること」を表す (動名詞)	・ <i>doing</i> の意味と用法を理解し、環境保護のためにしていることを伝え合い、発表する。また、自分の考えた環境保護スローガンを発表するための情報を述べる文章を書く。 ・ 「多くの人がエコバッグを持ち歩くようにするためにできること」についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
		 		○	○	○
	10	Lesson 10 What sports do you like? doing/done を使って説明 (分詞の限定用法と叙述用)	・ 分詞の限定用法、叙述用法の意味と用法を理解し、スポーツイベントについてインタビューする技能を身につけている。また、自分が最近したスポーツについての情報や気持ちを述べる文章を書く。 ・ 「多くの日本人選手が海外チームでプレイすべきだ」という論題についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
	11	Lesson 11 That's new to me! doing/done を使って説明 (see～ <i>doing</i> と分詞構文)	・ see～ <i>ing</i> と分詞構文の意味と用法を理解し、外国の労働時間や祝日の数について話し合い、その内容を発表する技能を身につけている。また、野菜とくだものの違いについての情報を紹介する文章を書く。 ・ 「健康維持とストレス軽減の最善の方法」についての自分の考えを理由とともに伝え、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
		第4回考査		○		
	12	Lesson 12 Which Nobel Prize winner do you admire most? 人や物について説明する (who, which)	・ 関係代名詞の意味と用法を理解し、日本人ノーベル賞受賞者についてやりとりをし、その内容を発表する技能を身につけている。また、自分の尊敬する人についての情報や考えを述べる文章を書く。 ・ 「AIは社会にとって有益だ」という論題についての自分の考えを理由とともに伝え、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
3	1	Lesson 13 I'm interested in history ・ 関係副詞を使って説明	・ 関係副詞when, howの意味と用法及び関係副詞の制限用法と非制限用法を理解する。 ・ 関係副詞を用いて、歴史上の偉人について、クラスメートとやりとりをし、その内容について発表する。 ・ 関係副詞の非制限用法を用いて、日本の歴史的建造物について紹介するパラグラフを書く。 ・ 「世界遺産に選ばれることはその場所にとってよいことだ」という論題について自分の考えを述べる技能を身につける。   	○		○
	2	Lesson 14 Various countries around the world ・ 比較表現を使って説明	・ さまざまな比較表現の意味と用法を理解する。 ・ 比較表現を用いて、自分が行きたい国などについて、クラスメートとやりとりをし、その内容を発表する。 ・ 比較表現を用いて、2つの都市の気候の違いについて説明するレポートを書く。 ・ 「日本の高校生は海外修学旅行を企画すべきだ」という論題について自分の考えを述べる技能を身につける。 	○		○
		第5回考査		○		
	3	Lesson 15 What job are you interested in? ・ 仮定法過去 ・ 仮定法過去完了	・ 仮定法過去と仮定法過去完了の意味と用法を理解する。 ・ 仮定法過去を用いて、自分が興味ある職業についてクラスメートとやりとりをし、その内容について発表する。 ・ 仮定法過去完了を用いて、26歳の自分自身を想像して説明する文章を書く。 ・ 「より多くの日本人が将来海外で働く」という論題について自分の考えを述べる技能を身につける。  	○		○

1 この科目の構成について

教科	英語	科目	論理・表現 I		単位	2	単位
対象コース	美術	コース	対象クラス	1 年	7組		
使用教科書	EARTHRISE English Logic and Expression I Standard						
使用副教材	EARTHRISE サブノート、チャート式EARTHRISE						

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか 日常的な話題、社会的な話題について、話すこと「やりとり」、話すこと「発表」、書くことの3つの領域の能力を段階的に伸ばす。また、論理の構成や展開を工夫して、主体的・自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。							
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1)学校 さまざまな表現方法を身につけ、練習問題で定着させる。また、与えられた主題について論理的に話すことや、論理の展開や構成を工夫して文章を書けるようにする。 (2)家庭 学んだことを実際に英作文で書いてみる。また、授業時に書いた英作文の意見と違う立場で再び作文することにより、表現の幅を広げる。							

3 この科目の評価規準と評価方法について

		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価 規準 (内容の まとめ ごと)	話す こと (やり 取り)	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して伝え合う技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。
	話す こと (発表)	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝える技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。
	書く こと	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝える技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて書こうとしている。
評価 方法	活動観察、パフォーマンステスト、課題の提出、定期考査、小テスト			

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
1	4	Lesson 1 Introduce yourself to your class 5 文型	・各文型の用法を理解し、友人や自分を紹介する文章を書く技能を身につける。また、その内容を整理し、クラスで発表する。 ・「友達を作る効果的な方法」について、自分の考えを伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
	5	Lesson 2 How do you spend your weekends? 時を表す (現在・過去・未来)	・各時制の用法を理解し、週末にしたことや休日の予定についてやりとりをし、その内容を伝える文章を書き発表する。 ・「インターネットの使用に時間を使いすぎること」について、自分の考えを伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
	第 1 回 考 査					
	6	Lesson 3 Where did you go on vacation? 時を表す (完了形)	・完了形の用法を理解し、自分が行ったことがある場所について伝え合い、その内容や自分の気持ちを伝える文章を書き発表する。 ・「旅行をするときに使う交通手段」について、自分の考えを伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
2		Lesson 4 How can I get there? 能力・許可・義務などを表す (助動詞)	・助動詞の意味と用法を理解し、ルート案内の会話をする技能を身につける。また、謝罪する気持ちを整理しメール文を書く。 ・「公共の場に監視カメラを設置すること」についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
		Lesson 5 Would you like to come with me? 能力・許可・義務などを表す (助動詞)	・助動詞の意味と用法を理解し、イベントに友人を誘う技能を身につける。また、後悔した気持ちを整理し友人に伝える文章を書く。 ・「高校生はクラブに入るべきだ」という論題についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
	第 2 回 考 査			○		
	7	Lesson 6 Something really Japanese 「～される」を表す (受動態)	・受動態の意味と用法を理解し、選んだ商品を伝える技能を身につける。また、交換留学生を誘う祭りの情報を整理し、メールを書く。 ・「観光客をひきつける日本」という論題についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
2	8	Lesson 7 Do you do any volunteer activities? 「～すること」などを表す (to do)	・to do の意味と用法を理解し、自分が参加するボランティア活動について伝え合う。また、自分の将来についてのレポートを書く。 ・「高校で設けるボランティア・デー」についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○
	9	Lesson 8 Let's enjoy school life! to do/ do を使って表す (知覚動詞・使役動詞)	・want～to do や知覚動詞の意味と用法を理解し、部活動に関するインタビューをする。また、過去に行われた学校行事について報告する文章を書く。 ・「学園祭に多くの人を集めるためにできること」についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
第 3 回 考 査				○		

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
	10	Lesson 9 Are you eco-friendly? 「～すること」を表す (動名詞)  	・ <i>doing</i> の意味と用法を理解し、環境保護のためにしていることを伝え合い、発表する。また、自分の考えた環境保護スローガンを発表するための情報を述べる文章を書く。 ・ 「多くの人がエコバッグを持ち歩くようにするためにできること」についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
		Lesson 10 What sports do you like? doing/done を使って説明する (1) (分詞の限定用法と叙述用法)	・ 分詞の限定用法、叙述用法の意味と用法を理解し、スポーツイベントについてインタビューする技能を身につけている。また、自分が最近したスポーツについての情報や気持ちを述べる文章を書く。 ・ 「多くの日本人選手が海外チームでプレイすべきだ」という論題についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
	11	Lesson 11 That's new to me! doing/done を使って説明する (2) (see～ <i>doing</i> と分詞構文)	・ see～ <i>ing</i> と分詞構文の意味と用法を理解し、外国の労働時間や祝日の数について話し合い、その内容を発表する技能を身につけている。また、野菜とくだものの違いについての情報を紹介する文章を書く。 ・ 「健康維持とストレス軽減の最善の方法」についての自分の考えを理由とともに伝え、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
		第4回考査		○		
	12	Lesson 12 Which Nobel Prize winner do you admire most? 人や物について説明する (who, which)	・ 関係代名詞の意味と用法を理解し、日本人ノーベル賞受賞者についてやりとりをし、その内容を発表する技能を身につけている。また、自分の尊敬する人についての情報や考えを述べる文章を書く。 ・ 「AIは社会にとって有益だ」という論題についての自分の考えを理由とともに伝え、相手の質問に答えたりしようとしている。	○	○	○
				○	○	○

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
3	1	Lesson 13 I'm interested in history ・関係副詞を使って説明	・関係副詞when, howの意味と用法及び関係副詞の制限用法と非制限用法を理解する。 ・関係副詞を用いて、歴史上の偉人について、クラスメートとやりとりをし、その内容について発表する。 ・関係副詞の非制限用法を用いて、日本の歴史的建造物について紹介するパラグラフを書く。 ・「世界遺産に選ばれることはその場所にとってよいことだ」という論題について自分の考えを述べる技能を身につける。   	○	○	○
	2	Lesson 14 Various countries around the world ・比較表現を使って説明	・さまざまな比較表現の意味と用法を理解する。 ・比較表現を用いて、自分が行きたい国などについて、クラスメートとやりとりをし、その内容を発表する。 ・比較表現を用いて、2つの都市の気候の違いについて説明するレポートを書く。 ・「日本の高校生は海外修学旅行を企画すべきだ」という論題について自分の考えを述べる技能を身につける。 	○	○	○
		第5回考査		○		
	3	Lesson 15 What job are you interested in? ・仮定法過去 ・仮定法過去完了	・仮定法過去と仮定法過去完了の意味と用法を理解する。 ・仮定法過去を用いて、自分が興味ある職業についてクラスメートとやりとりをし、その内容について発表する。 ・仮定法過去完了を用いて、26歳の自分自身を想像して説明する文章を書く。 ・「より多くの日本人が将来海外で働く」という論題について自分の考えを述べる技能を身につける。  	○	○	○